

(特別支援学校教員免許状取得用)

平成 28 年度 佛教大学教員免許法認定講習・認定通信教育
実施要項

佛教大学通信教育課程

1. 目的

特別支援教育に係る教員免許状の取得を促進し、京都府内公立学校（京都市立学校を除く。）の教職員を対象とした研修講座と連携して実施する。

2. 実施者

佛教大学通信教育課程

3. 受講対象者

京都府内（京都市を除く）の公立の幼稚園・小学校・中学校・高等学校・特別支援学校に勤務する現職の教員（講師を含む）で教育職員免許法第6条別表第7を根拠に特別支援学校教諭2種免許状の取得の対象となる方。

ただし、受講科目の決定にあたり不明な点が生じた場合は、京都府教育委員会の単位指導を受けるようにしてください。

4. 受講料等

受講料 1単位 6,000円（受講料にはテキスト、補助教材の費用を含みます。）

※受講料は、受講手続が完了後に請求書を送付します。

5. 受講期間

テキスト履修 平成28年8月15日～平成29年2月28日

スクーリング履修 「8. 開設科目・定員・場所」(p.2)を参照

6. 受講申込み

1) 受講申込手続き

実施要項の内容を充分承知したうえ、以下の書類等を作成し、申し込み期間に「佛教大学通信教育課程 免許法認定通信教育係」までご送付ください。本年度については**郵送**のみの受付となります。インターネット上での申し込み手続きは実施いたしません。

①平成28年度佛教大学教員免許法認定講習 認定通信教育 受講申込書（様式1）

②教員免許状授与証明書もしくは教員免許状のコピー

2) 申込期間

平成28年7月15日（金）～9月30日（金）

3) 申込み先、問い合わせ先

佛教大学 通信教育課程 免許法認定通信教育係

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町96 電話 075-491-0239

7. 受講者の許可

受講許可者には受講許可証を発行いたします。

定員超過により、ご希望に添えない場合には、その旨の通知をします。

8. 開設科目・定員・場所

施行規則の科目区分等		開講科目名 (新規開講検討)	開講 単位	履修 方法	定員	開講日程 開講場所	
第一欄	特別支援教育の 基礎理論に関する科目	障害教育総論	1	T	100	7月25日(月) ガイダンス 場所:二条キャンパス	
第二欄	特別支援 教育領域 に関する 科目	・心身に障害のある 幼児、児童又は 生徒の心理、生理 及び病理に関する 科目	知的障害教育総論	1	S	100	8月2日(火) 8月8日(月) 8月9日(火) 場所:二条キャンパス
		・心身に障害のある 幼児、児童又は 生徒の教育課程 及び指導法に関 する科目	肢体不自由教育総論	1	S	100	7月25日(月) 7月28日(木) 7月29日(金) 場所:二条キャンパス
			病弱教育総論	1	S	—	次年度 開設予定
第三欄	免許状に 定められ ることとなる特別支 援教育領 域以外の 領域に関 する科目	・心身に障害のある 幼児、児童又は 生徒の心理、生理 及び病理に関する 科目 ・心身に障害のある 幼児、児童又は 生徒の教育課程 及び指導法に関 する科目	重複・発達障害教育総論	2	SR	—	次年度 開設予定

※本講習のみで教員免許状の申請を行う場合、上記5科目すべての単位を修得することが必要です。

※既修得単位がある場合は、京都府教育委員会の単位指導を受けてください。

1) スクーリング時間割

◆知的障害教育総論

開講日	1 講時 10:30～12:00	2 講時 13:00～14:30	3 講時 14:40～16:10	4 講時 16:20～17:00
8月2日(火)	心理領域	心理領域	心理領域	質疑応答
8月8日(月)	生理・病理領域	生理・病理領域	生理・病理領域	質疑応答
8月9日(火)	教育領域・単位認定試験(60分)			

◆肢体不自由教育総論

開講日	1 講時 10:30～12:00	2 講時 13:00～14:30	3 講時 14:40～16:10	4 講時 16:20～17:00
7月25日(月)	心理領域	心理領域	心理領域	質疑応答
7月28日(木)	生理・病理領域	生理・病理領域	生理・病理領域	質疑応答
7月29日(金)	教育領域・単位認定試験(60分)			

◆7月25日(月)4講時に、学習ガイダンス(レポート指導など)を実施します。

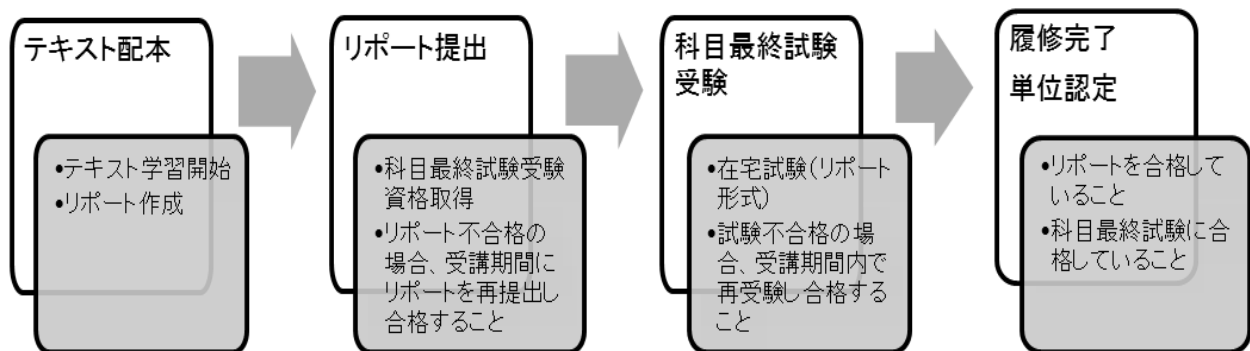
※講座の時間割は予定のため、変更となることがあります。ご了承ください。

9. 履修方法・履修の流れ

1) 「テキスト履修」(T履修)

- ・通信教育では、科目ごとに指定されたテキスト(印刷教材等)を読み、レポートの添削指導を受けることが授業に相当します。レポート作成・添削指導を受けることでより学習を深めます。
- ・テキスト(印刷教材等)は受講許可証や補助教材とともに、現住所に配送します。
- ・履修は、まず、テキスト(印刷教材等)を読み、シラバスに課された設題、学習の要点に基づいてレポートを作成します。作成したレポートを提出ののち、科目最終試験(在宅レポート試験)を受験します。
- ・科目最終試験の問題は、レポート受理後、個別に通知します。

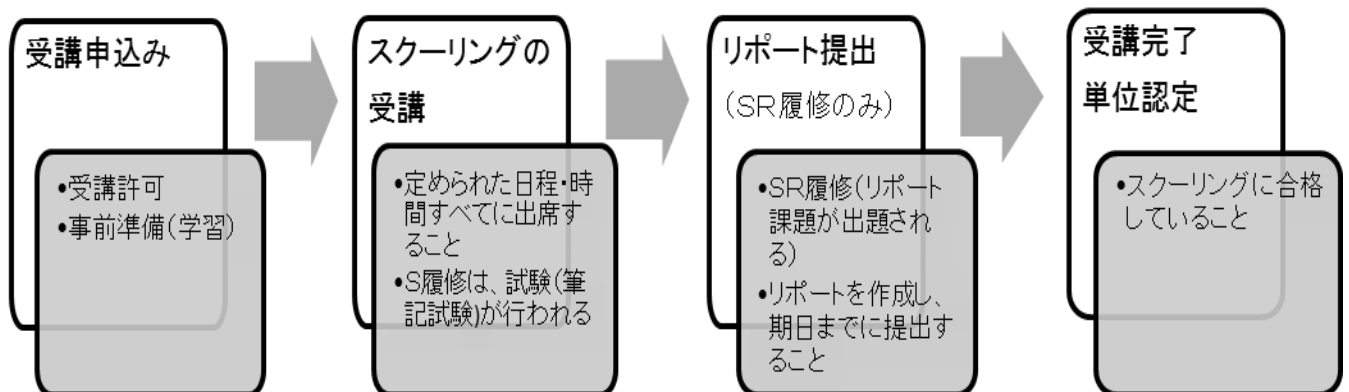
〔履修の流れ〕



2) 「スクーリング履修」(S・SR履修)

面接授業です。科目ごとに指定された時間数分、教室で教員から直接に講習を受けます。指定の講習時間分の出席に加え、授業最終日に実施される試験(SRの場合は、レポート試験)を受け、合格すると履修完了となります。

〔履修の流れ〕



10. 履修期間・単位の認定

1) 履修期間

①「テキスト履修」(T履修)

添削指導を受けるレポートの提出期間は毎月1～10日となります。一度に提出できる科目数に上限はありません。ご自身の学習進度に合わせてレポートが提出できます(本学では、科目ごとに最初に提出するレポートを初回レポートと称します)。初回レポートの最終提出期限は平成29年2月10日です。最終期限までに単位認定を希望される科目すべての初回レポートをご提出ください。

初回提出のレポートの受理をもって、科目最終試験の受験を許可します。科目最終試験は、随時提出可能ですが平成29年2月28日までに提出を完了してください。

②「スクーリング履修」(S・SR履修)

スクーリング開講日に定められた時間数分を受講してください。スクーリング終了後に課される試験やレポートについては、講座ごとに実施方法等が異なる場合があります。担当教員の指示に従ってください。

スクーリングを欠席した場合、授業を補完するための措置は行いません。

また、不合格となった場合においても補講等を行いません。

2) 単位の認定

単位の認定は、原則、全科目、平成29年3月25日をもって行います。

テキスト履修科目については、レポート・科目最終試験(在宅レポート試験)を最終期限までに提出し、双方が合格した者に対し、1科目あたりに定められている単位を認定します。

スクーリング履修科目については、スクーリングに出席し、試験に合格した者に対し、1科目あたりに定められている単位を認定します。

単位認定を受けた科目の証明は、「学力に関する証明書」(教員免許状申請用の単位修得証明書)を発行します。

11. その他

1) テキスト等の発送は、受講受付が完了しだい順次行います。

2) 受講にあたっての留意事項などは、受講許可通知の際に連絡いたします。

3) 本講習の情報は、本学通信教育課程ホームページ(<http://tsushin.bukkyo-u.ac.jp/>)でもお知らせしますので、ご覧ください。

【申込み先、問い合わせ先】

佛教大学 通信教育課程 免許法認定通信教育係

〒603-8301 京都市北区紫野北花ノ坊町 96 電話 075-491-0239